

目標	指標項目(第3次)		基準値 平成26年度		(参考) 最終見込 令和1年度※2		最終評価 令和2年度※2		目標値 令和2年度		参考) 最終見 込み (R1)	最終 評価 (R2)	担当所属
	項目												
全体目標	健康寿命	男性	71.07	年	72.07	年	73.41	年	72.3	年	C	B	健康長寿社会づくり推進課
		女性	75.27	年	75.20	年	75.80	年	76.2	年			
共通目標	食育に関心を持っている県民の割合 (関心がある、どちらかというに関心がある)		80.7	%	78.00	%	78.00	%	90	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課
		食育に関心を持っている県民の割合 (関心がある)	32.2	%	31.1	%	31.1	%	50	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課

指標項目一覧(アウトカム指標)

NO	基本方針	指標項目(第3次)		基準値 平成26年度		(参考) 最終見込 令和1年度※2		最終評価 令和2年度※2		目標値 令和2年度		参考) 最終見 込み (R1)	最終 評価 (R2)	担当所属	
		項目													
1	1 若い世代への食育の推進	主要指標	ほとんど朝食を食べない若い世代(20~30歳代)の割合	男性	15.1	%	13.2	%	13.2	%	10	%以下	C	C	健康長寿社会づくり推進課
2				女性	10.1	%	5.7	%	5.7	%			A	A	
3		意識・知識	郷土料理や、伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味について知っている若い世代(20~30歳代)の割合		49.5	%	38.5	%	38.5	%	60	%以上	D	D	健康長寿社会づくり推進課
4				食育の安全に関する基礎的な知識を持っている若い世代(20~30歳代)の割合	49.5	%	40.8	%	40.8	%	60	%以上	D	D	食品・生活衛生課
5		行動	「食事バランスガイド」などの食事に関する指針を参考にしている妊産婦の割合		64.9	%	63	%	63	%	80	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課
6				自ら調理し、食事を作る若い世代(20歳代)の割合	21.4	%	12.8	%	12.8	%	25	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課
7	2 多様な暮らしを支える食育の推進	主要指標	朝食又は夕食を家族や友人と一緒に食べる「共食」の回数	9.9	回/週	9.6	回/週	9.6	回/週	11	回/週	C	C	健康長寿社会づくり推進課	
8		意識・知識	食品の安全に関する基礎的な知識を持っている県民の割合	食中毒予防の3原則を理解している割合	62.3	%	59.6	%	59.6	%	70	%以上	C	C	食品・生活衛生課
9				どんな食材をどれだけ食べたらよいかを知っている県民の割合	45.5	%	45.6	%	45.6	%	55	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課
10		行動	「食事バランスガイド」などの食事に関する指針を参考にしている県民の割合	噛み方、味わい方といった食べ方に関心のある県民の割合	62.7	%	62.5	%	62.5	%	70	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課
11				地域等で共食したいと思う人が共食する割合	-	%	72.6	%	72.6	%	70	%以上	A	A	健康長寿社会づくり推進課
12		行動	朝食を全く食べない小学生・中学生の割合	小学生	0.6	%	0.9	%	0.9	%	0	%	D	D	(教)健康体育課
13				中学生	1.4	%	1.4	%	1.4	%	0	%	C	C	
14		意識・知識	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている県民の割合		35.2	%	39.4	%	39.4	%	40	%以上	B	B	健康長寿社会づくり推進課
15				「食事バランスガイド」などの食事に関する指針を参考にしている県民の割合	62.3	%	54.6	%	54.6	%	70	%以上	D	D	健康長寿社会づくり推進課
16				食事の正しいマナーや作法の習得を実践している県民の割合	25.4	%	25.3	%	25.3	%	50	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課
17				ゆっくりよく噛んで食べる県民の割合	41.4	%	45.8	%	45.8	%	55	%以上	B	B	健康長寿社会づくり推進課
18				食べ物と健康の関係を理解した食事を実践している県民の割合	41.0	%	39.1	%	39.1	%	50	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課
19				主要指標	生産から消費までのプロセスを理解し、実践している県民の割合	8.2	%	7.4	%	7.4	%	10	%以上	C	C
20		3 食の循環に配慮した食育の推進	意識・知識	リスクコミュニケーションという言葉を知っている県民の割合	11.4	%	6.9	%	6.9	%	20	%以上	D	D	食品・生活衛生課
21				食品の廃棄を減らす方法について知っている県民の割合	45.4	%	48.5	%	48.5	%	55	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課
22				エネルギー(カロリー)などの栄養表示の見方を知っている県民の割合	67.0	%	73.4	%	73.4	%	75	%以上	B	B	健康長寿社会づくり推進課
23				農林漁業体験活動に参加したいと思う県民の割合	11.3	%	11.6	%	11.6	%	15	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課 食品・生活衛生課
24			行動	郷土料理や、伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味について知っている県民の割合		51.2	%	47.2	%	47.2	%	60	%以上	D	D
25	地場産物の購入を実践している県民の割合				32.4	%	37.2	%	37.2	%	50	%以上	B	B	健康長寿社会づくり推進課 くまづら推進課
26	行動	食べ残しや食品の廃棄の削減を実践している県民の割合		41.3	%	44.5	%	44.5	%	50	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課 くまづら推進課	
27			食品購入時、栄養成分等を確認している県民の割合	69.3	%	68	%	68	%	80	%以上	C	C	食品・生活衛生課	
28	環境	食農体験学習をしている幼稚園・保育所・認定こども園の割合	幼稚園	95.0	%	93.8	%	93.8	%	100	%	C	C	私学・子育て支援課 健康長寿社会づくり推進課 (教)健康体育課	
29			保育所	93.7	%	93.9	%	93.9	%	100	%	C	C	私学・子育て支援課 健康長寿社会づくり推進課	
30			認定こども園	-	%	95.5	%	95.5	%	100	%	E	E		
31	主要指標	食育推進計画に基づき食育を推進している市町村の割合	※1	100	%	100	%	100	%	100	%	A	A	健康長寿社会づくり推進課	
32	4 食育を推進する社会環境づくり	意識・知識	事業所における給食運営と健康管理部門との連携の割合	69.7	%	52.0	%	46.1	%	75	%以上	D	D	健康長寿社会づくり推進課	
33			食育の指針や計画を定めている幼稚園・保育所・認定こども園の割合	幼稚園	57.7	%	59.4	%	59.4	%	100	%	C	C	私学・子育て支援課 健康長寿社会づくり推進課 (教)健康体育課
34				保育所	93.9	%	96.8	%	96.8	%	100	%	B	B	私学・子育て支援課 健康長寿社会づくり推進課
35				認定こども園	-	%	89.9	%	89.9	%	100	%	E	E	
36		環境	学校給食における県産食材利用割合(食材数ベース)		32.5	%	37.4	%	35.9	%	30	%以上	A	A	くまづら推進課 (教)健康体育課
37				学校給食における物資選定委員会設置割合	91.7	%	93.5	%	94.9	%	100	%	C	C	(教)健康体育課
38			食に関する指導の学年別年間指導計画を作成し、推進している小学校・中学校の割合	小学校	47.2	%	96.4	%	88.8	%	100	%	B	B	(教)健康体育課
39				中学校	42.9	%	96.9	%	84	%	100	%	B	B	
40			食物アレルギーの対応をしている給食施設の割合	75.0	%	77.6	%	76.2	%	80	%以上	C	C	健康長寿社会づくり推進課	
41			肥満とやせの把握をしている給食施設の割合	89.1	%	97.7	%	95.9	%	100	%	B	B	健康長寿社会づくり推進課	

評価

- A 目標値に達した
- B 目標値には達しないが、ベースライン値より改善した
- C ベースライン値と変わらない
- D ベースライン値より悪化
- E 評価困難(事業廃止、ベースライン値がない等)

※1 平成27年度末の数値  
 ※2 該当年の直近の調査結果による

評価	(参考) R1	R2	R2割合
A	4	4	9.7%
B	8	8	19.5%
C	20	20	48.8%
D	7	7	17.1%
E	2	2	4.9%
合計	41	41	100.0%